

うれしの 市議会だより

URESHINO

No.61

令和3年
4月27日発行

3月
議会の
ニュースの
とびら

令和3年度当初予算
過去最高となる大型予算
を慎重審議
……………P2～3

令和3年度補正予算の
なかみ
令和3年度予算の補正
(第1号)の内容……………P4

令和3年第1回臨時会開催
新型コロナウイルスワクチン
接種など緊急性を伴う事業を
審議……………P9

わたしたちのお願い、
どうなった
「議員とかたろう会」での意見
や質問に対する回答……………P12

活発な一般質問
15名の議員がさまざまな政策
を提言……………P13～23

ときの人
様々な分野で活躍する人の声
を掲載……………P24

令和3年度嬉野市消防団入退団式

発行：嬉野市議会 編集：議会広報編集特別委員会

〒849-1492 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地 TEL: 0954-66-9127 FAX: 0954-66-2887

の大型予算



都市構造再編集中支援事業での「嬉野温泉駅前パース」

市税収入は23億（微減）を見込む 新年度自主財源比率は46・5%

今年度当初予算総額は186億2800万円です。前年同期比11億2200万円、6・4%増と過去最高規模の予算が計上されました。

歳入では、自主財源の柱である市税収入はコロナ禍での経済低迷等を考慮し、前年度比5・9%減の23億2600万円を計上。

また、好調なふるさと応援寄附金は前年度比10%増の33億円を見込んでいます。

繰入金については、前年度比0・6%減の20億8400万円が基金から繰り入れられ、自主財源比率は46・5%となっております。前年度比3・4%増で堅調に推移しています。

地方交付税は前年度比3・3%減の43億7000万円。市債は63・4%増の10億3700万円

が計上され、依存財源比率は前年度より9・1%増え、53・5%です。

歳出については、生活保護扶助費、認定子ども園整備事業など民生費の支出が30・3%を占めています。

移住促進応援金や地域コミュニティ推進などの総務費が28・2%。

市道維持補修事業や橋梁補修整備などの土木費が8・7%。

市債などの償還財源として公債費が7・5%。がん検診事業や乳幼児健康診査事業などの衛生費が6・7%。

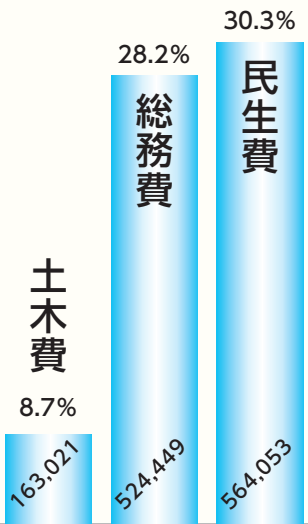
基幹農道整備事業や、

ため池等整備事業などの農林水産業費が6・3%。

学校ICT環境整備事業や水泳授業支援事業などの教育費が5・7%。

源泉集中管理事業などの商工費2・8%などが提案された主な歳出予算です。

今年度当初予算は、ふるさと応援寄附金の大幅な増加と新型コロナウイルスワクチン接種事業などで過去最高規模となりましたが、寄附金等はさまざまに要因で急減することも想定され、市政の推移については、議会として引き続きチェックを行なっていきます。



過去 最高規模

186億

当初予算

会計名		予算額	前年度比
一般会計		186億2800万円	6.4%増
特別会計	国民健康保険	35億3426万円	△1.3%減
	後期高齢者医療	3億8206万円	△1.0%減
	農業集落排水	3億9663万円	2.0%増
	公共下水道事業費	5億2721万円	12.3%増
	浄化槽	1億8917万円	△3.1%減
	嬉野第七 土地区画整理事業費	490万円	△81.3%減
	嬉野第八 土地区画整理事業費	823万円	△45.5%減
	嬉野温泉駅周辺 土地区画整理事業費	3億125万円	58.8%増

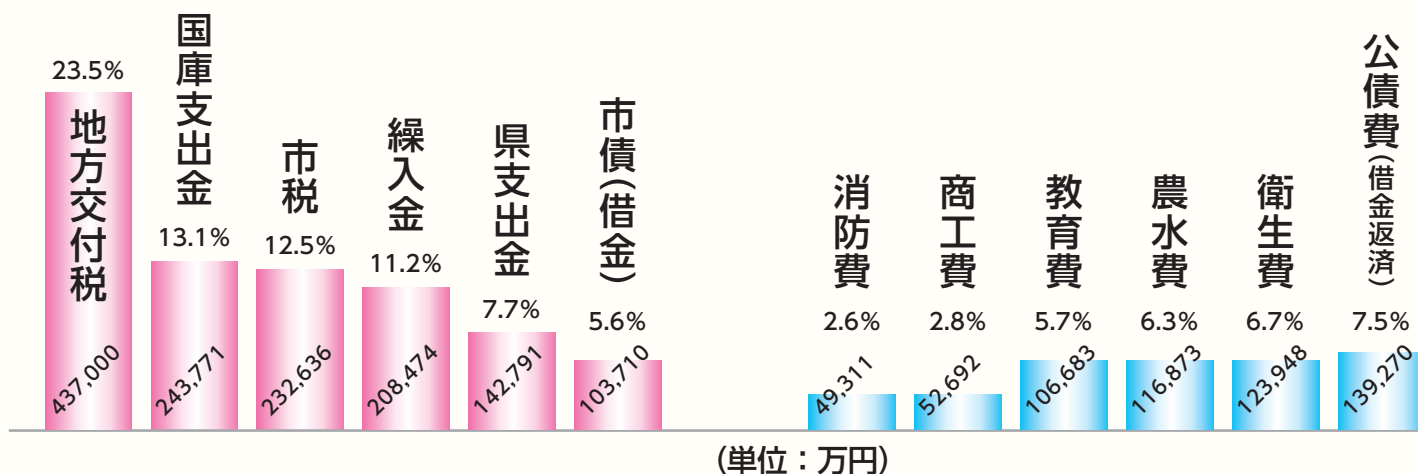
その他の主な予算

項目	金額
都市構造再編集集中支援事業（都市再生整備）	5億1800万円
高齢者保健事業	165万円
障がい施設職員就職支援事業	90万円
介護施設職員就職支援事業	200万円
就労対策支援事業	600万円
ディスティネーションキャンペーン事業（広告宣伝）	1455万円
伝統的建造物群基盤強化（保存修理・公開活用）事業	6712万円

令和3年第1回定例会は2月26日に招集され、3月19日まで22日間の日程で開催されました。
今議会には令和2年度補正予算、令和3年度一般会計予算、特別会計予算や、追加提案された議案を含め30議案が提案されました。
提出された全ての議案は慎重審議の結果、全会一致で可決、人権擁護委員候補者の推薦については適任と認め答申、嬉野市教育委員会委員の任命については原案の通り同意しました。また3月19日に嬉野市議会会議規則の一部を改正する規則が議員発議で提出され、全会一致で採択しました。

歳入

歳出



令和3年度第1回補正予算

(国の第三次地方創生臨時交付金)

主要な事業

事業名		金額	内容
新型コロナウイルスワクチン接種事業		1億4,895万円	新型コロナウイルス感染症を予防し、重症化を防ぐため必要な体制を整備し、住民への接種を行う。
新型コロナウイルス感染症緊急対策事業	記念花苗贈呈事業	150万円	感染症の影響を受けている花苗農家支援対策として、新入学児童・生徒および園児への記念品として花苗を贈呈する。
	収入保険加入促進事業補助金	330万円	収入保険に加入した農業者の保険料の一部を補助することにより、収入保険の加入促進を図る。
	うれしの茶消費拡大対策事業	1,795万円	緑茶成分のカテキンは他ウイルスにも有効的である。コロナ予防の一環としてワクチンを接種した16歳以上の市民に配布する。
	経済アドバイザー事業	250万円	コロナ禍における地域振興、経済対策、経営継続等、専門家による指導・助言を受ける。
	ポイントカード活用事業	300万円	市内経済の活性化、持続的な発展を図るため「うれしカード」が利用可能な店舗を増やし、市内利用者の増加、普及拡大を図る。
	嬉野温泉商店街ウェルカムキャンペーン支援事業	300万円	嬉野温泉商店街において、感染症対策を講じながら新たな誘客対策に取り組む。
	販売システム活用事業	1,000万円	宿泊施設や飲食店において、コロナ禍で在庫過多に陥った食品・食材を消費者に販売するシステムの構築・活用を図る。
	宿泊施設等利用促進キャンペーン	3,800万円	市内宿泊の方に対し宿泊補助を行う。また、対象者に対し飲食店等のクーポンを発行し地域経済の活性化を図る。
ディステーションキャンペーン事業		400万円	新幹線駅開業に伴い、JRグループ旅客と指定された自治体、地元の観光事業者等が共同で実施する観光PR事業。

令和 3 年 3 月定例会議案賛否表 (主なもの)

○は賛成 ●は反対
議長は採決に加わりません

議案番号	議案名	番号	議員名															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
議案第 2 号	嬉野市まち・ひと・しごと創生基金条例について	結果	表決数	山口卓也	諸上栄大	諸井義人	山口虎太郎	宮崎一徳	宮崎良平	川内聖二	増田朝子	森田明彦	辻浩一	山口忠孝	山下芳郎	山口政人	芦塚典子	梶原睦也
議案第 3 号	嬉野市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例について	可決	14:0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 9 号	令和 2 年度嬉野市一般会計補正予算 (第 1 3 号)	可決	14:0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 17 号	令和 3 年度嬉野市一般会計予算	可決	14:0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 26 号	土地の取得について	可決	14:0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 27 号	財産の無償貸付について	可決	14:0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 29 号	嬉野市教育委員会委員の任命について	同意	14:0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 30 号	令和 3 年度嬉野市一般会計補正予算 (第 1 号)	可決	14:0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○

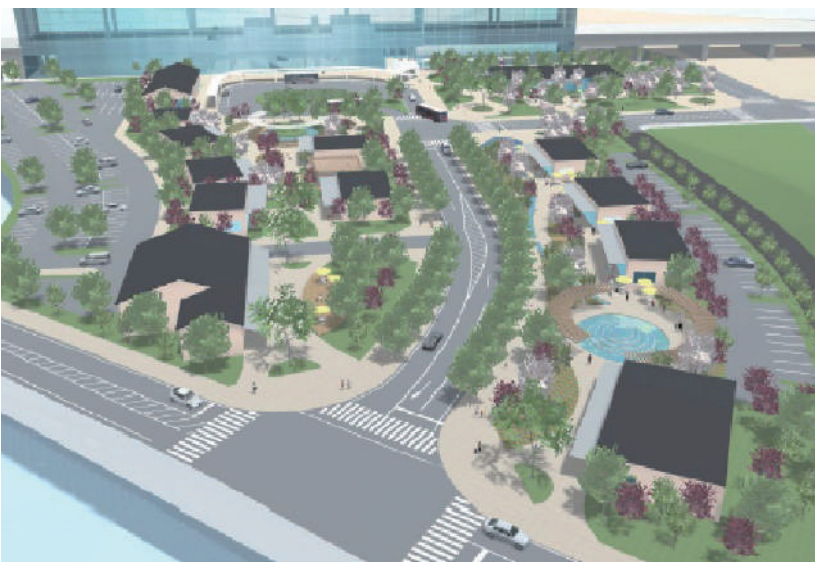
6 月定例会 会期日程 (案)																		
22 日	21 日	20 日	19 日	18 日	17 日	16 日	15 日	14 日	13 日	12 日	11 日	10 日	9 日	8 日	7 日	6 日	5 日	6 月 4 日
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
討 論・ 採 決、 閉 会	一 般 質 問	休 会	休 会	一 般 質 問	一 般 質 問	議 案 質 疑	議 案 質 疑	休 会	休 会	休 会	休 会	休 会	休 会	常 任 委 員 会	常 任 委 員 会	休 会	休 会	開 会

閉会中の 委員会審査 (調査) 付託案件	付託事件名	付託委員会名	付託期間
	消防・防災事業について	総務企画常任委員会	次期定例会まで
	児童発達支援のあり方について	文教福祉常任委員会	次期定例会まで
	一般廃棄物について	産業建設常任委員会	次期定例会まで
	各期の議会の会期日程等の議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項	議会運営委員会	次期定例会まで
	議会広報の編集発行に係る調査研究	議会広報編集特別委員会	調査終了まで
	議会の活性化を図るための調査研究	議会活性化特別委員会	調査終了まで
	議会 ICT 化に関する調査研究	議会 ICT 化に関する特別委員会	調査終了まで
嬉野市庁舎のあり方に関する調査研究	嬉野市庁舎検討特別委員会	調査終了まで	

都市構造再編集集中支援事業

5億1800万円

九州新幹線西九州ルート
の暫定開業が令和4年
秋に迫り、嬉野市の新た
な玄関口となる嬉野温泉
駅の駅周辺区画整理地区
内及び周辺における都市



▲賑わいのある新幹線駅前広場を目指して

再生整備計画に位置付け
た施設の整備を行うもの
です。

主な事業
・駅前公園整備
(広場、園路、修景・休

憩施設)
・駅前広場シエルター整備
(西口交通広場、東口交
通広場)
・駅西シンボルロード緑
地整備
(基盤整備、修景、植栽、
設備)
・観光文化交流センター
整備

(観光案内所、交流スぺ
ース等)
・足湯施設等施設整備
(送水施設及び足湯施設)
・交差点照明灯、歩道照
明灯、その他付帯工事
事業費の財源は、国庫
補助金2億5580万円、
市債2億2540万円、
一般財源3680万円と
なっています。嬉野温泉
駅開業に間に合うよう整
備が進むことを議会から
も要望しました。

高齢者保健事業

165万円

高齢者(75歳以上)の
健康増進を図り、高齢者
一人ひとりに対してきめ
細やかな保健事業と介護
予防を目的とした事業で
す。通いの場等への積極
的な関与や個別訪問等の
支援を行うことによるフ
レイル対策(要介護を防
ぐ)、疾病予防といった
高齢者の特性に応じた
サービスに結びつけるこ
とができます。

地域を担当する医療専
門職が日常生活圏域(塩
田地区・嬉野地区・吉田
地区)における高齢者に
支援を行います。

・高齢者に対する個別的
支援として、低栄養防止
重症化予防等を行うため
の訪問相談や保健指導、
健康状態が不明な高齢者
の状況把握、必要なサ
ービスへの接続を行います。
・通いの場等における健
康教育や健康相談等とし
て、KDB(国民健康保険
データベース)システム
等により把握した地域の
健康課題をもとに、保健
師による保健指導や生活
機能向上に向けた支援を
行います。



▲お気軽にご相談を

介護施設職員就職支援事業

200万円



▲介護施設の職員不足を解消するために

介護施設等の職員不足を解消するために、市内の介護施設等に介護職員として新たに就職した者に対して補助金を交付し、事業の継続に結び付けるものです。

・対象者：市内に住所を有し、新たに介護施設に就職した者で、2年以上継続する見込みのある者
・対象施設：市内に設置している介護施設
・補助金額：Uターン者の常勤20万円、非常勤10万円。一般常勤10万円、

非常勤5万円。資格取得費用として、10万円を上限としてかかった経費（一人1回限り）。

2年以内に離職した場合は返還してもらうことになっていきます。また、障がい者施設でも職員就職支援事業を行いません。

この事業はコロナ禍における失業者対策や移住促進による人口増の目的も兼ねています。議会としても事業の効果を期待しています。

就労対策支援事業

600万円

コロナ禍による休業や失業等で求職する状況となった方や勤務日数が減った方向けに、人手不足業種の事業者の情報提供し、お互いのマッチングを支援するものです。

観光を主産業とする武雄市と嬉野市が連携してこの事業に取り組み、多様で柔軟な働き方を求めている人を掘り起こし、新たな雇用創出を考えています。特に子育て世代を支援するために子どもの一時的預かりに、ファミリーサポート事業を活用し、利用料は一日最大1000円（上限40回）で残額を助成。このために150万円が別予算で組まれています。

求職者と事業者をマッチングさせる事業者をプロポーザル方式で公募し



▲短時間でも働きたい方のために

事業を委託します。求職者人とも市外から可能です。求職者が市外の場合は2市内の事業者を紹介します。

議会からは、ハローワークとの整合性は大丈夫な

のかという意見が出されましたが、ハローワークは正規雇用や8時間労働の紹介が中心で、この事業は週に数日や、1日数時間の雇用を考えています。

ディスプレイネーション キャンペーン事業

1455万円

令和4年度に、九州新幹線西九州ルート（武雄温泉―長崎間）の開業が予定されています。

JRグループ6社と佐賀県・長崎県の両県の観光業者、行政関係者が一体となった観光資源の開



▲新幹線開業に向け嬉野市のPRを

発、磨き上げや全国に向けた宣伝広報などを行う、国内最大規模誘客

キャンペーンである「佐賀・長崎ディスプレイネーションキャンペーン」が令和4年秋に開催されます。

今回の事業は、その「佐賀・長崎ディスプレイネーションキャンペーン」に先駆け、今年度JRグループと連携し、特に関西圏・新幹線沿線を重点的に嬉野市のキャンペーンやPR・広報活動を行い、新幹線開業に合わせ周知を図り、市内観光客の増加を図るのを目的とします。

財源はふるさと応援寄附金1400万円と一般財源55万円の計1455万円が計上されました。

伝統的建造物群基盤強化 (保存修理・公開活用)事業

6712万円



▲塩田津の賑わいの拠点として建て替わります

嬉野市塩田津伝統的建造物群保存地区内における建築物や工作物を修理、修景することにより歴史的な町並みを保存します。また、市民に対して文化財保護への意識向上や郷土愛の醸成を図ります。

令和3年度は、家屋の修理2件及び公開活用施設の新築を行います。施設には市民からの要望が

高かった多数数に対応できるトイレを備え、観光客の散策ガイダンスとして塩田津に関する映像コンテンツを設備し、塩田津伝建地区の拠点とします。

議会としても、今後、少しでも賑わいを取り戻せたらと思います。

令和3年 第1回臨時会

2月5日

事業名	事業費	内容
新型コロナウイルス ワクチン接種事業	3,669万円	感染予防のため、ワクチン接種の必要体制を早急に整備することにより、国のワクチン供給スケジュールが確定次第、速やかに市民への接種ができるように整備する。
緊急支援事業 (緊急給付金)	4,100万円	GoTo トラベルの中断や営業時間の短縮要請など感染拡大により、大きな影響を受ける事業者に対する支援として、嬉野市独自の給付金を、10万円を上限として支給する。
緊急支援事業 (嬉野吉田鍋セット)	520万円	感染症が拡大する中、緊急事態宣言が発出され、出荷先を失った食材等を市民で買い支え消費を促す目的で、鍋と食材をセット販売する。
園芸生産次期作支援 緊急対策事業 (施設花き)	38万円	感染症の発生により、市場価格が急落した花きについては、経費のかかる施設花きを生産する農業経営者に次期作の取り組みに要する経費を支援する。

新型コロナウイルス感染症対策

令和3年第1回臨時会が、2月5日に開催されました。
国の第3次補正予算の成立を受けて、地方創生

臨時交付金の交付限度額の提示がありました。嬉野市においては、新型コロナウイルス感染症対策に関連した補正予算1件

が提案され、慎重審議の結果、原案どおり可決しました。



▲市民への速やかな接種を

令和2年度3月補正予算



▲災害時にも強いシステム構築を

ビデオ会議システム 構築事業

550万円

災害発生時に塩田庁舎と嬉野庁舎、現場との間で、ビデオ会議で情報連携することができるとシステムを構築します。

既にインターネット回線を利用したWEB会議システムを運用していますが、停電時には利用できません。そこで、今回の事業では、停電時にも安定して運用できるように、両庁舎間の電話回線を利用したビデオ会議システムを構築します。

財源として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しています。

タブレット端末(情報機器) 整備事業

3773万円

国は、「GIGAスクール構想」として、子どもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現に向け、「一人一台端末」環境の整備を目指しています。

今回、小学校1年生から3年生までの児童が使用するタブレット端末の購入費として3773万円が計上されました。

小学校4年生から中学3年生までの分は令和2年9月議会では予算化されており、嬉野市内の全ての小中学生分のタブレット端末が整備されることとなります。

導入時期は令和3年度以降の予定で、当分の間は、学校内での活用を想定しています。

議会としても、ICT(情報通信技術)を活用した授業を行うことで、今後求められる情報活用能力や創造性の育成を期待しています。



▲市内の全小中学生が対象です

農村地域防災減災事業 (河川応急)

1億5079万円

この事業の目的は、農業用河川工作物の機能を保全するため、治水機能が劣っている農業用河川工作物について、整備補強等を行い洪水等からの災害を未然に防止することを目的とします。

事業内容は、河川の直轄管理区間及び知事管理区間で河道が整備されている一連の区間に設置された農業用河川工作物（頭首工、水門、樋門、樋管、橋梁等）のうち河



▲塩田川の治水と農業用水の確保に

川管理施設等応急対策基準に照らして改善措置を要するものについて、整備、補強または撤去を行います。

今年度の工事は、塩田川の式浪頭首工、鬼五郎頭首工、川瀬頭首工の3か所が予定されています。

財源は、国8030万円、県5892万円、市の一般財源1157万円の計1億5079万円が計上されました。

学校施設空調設備 改修（轟小）

680万円

学校施設内の空調設備の更新を計画的に実施することで、学校の環境整備を図ります。

国の「学校施設環境改善交付金」を活用して、

轟小学校の校長室、事務室、保健室、パソコン室の既設の空調設備を令和3年度に繰り越して整備します。財源内訳は、学校施設環境改善交付金

(1/3) 196万7千円、学校教育施設等整備事業債480万円となっています。

3月補正 その他の事業

事業名	事業費
緊急防災対策事業 (避難所運営資機材)	924万円
新型コロナウイルス ワクチン接種事業	3,205万円
保育対策総合支援事業	355万円
産地パワーアップ事業	6,612万円

私たちの願いどうなった？

PTA 役員との議員とかたろう会の要望にお答えします

昨年11月に開催した「議員とかたろう会」でいただいた質問・要望に対する執行部からの回答がありましたので、報告します。なお、紙面に掲載しきれなかったものもありますので、詳しくは議会ホームページにてご確認ください。

Q 学校で使用される予定のタブレット端末は、どのような使い方をするのか。また、実施に向けては最新のタブレットの導入をお願いしたい。

A 授業で使用する資料等を児童それぞれのタブレット端末に提示することができ、そこに書き込むこともできます。

書き込んだ解答等を電子黒板で、全体に反映したり、課題の配布、回収、添削、返却などにも活用できます。

嬉野市は最新のクロームブックのタブレットを導入予定です。

Q 通学路の危険箇所の点検を行い、更なる安全

対策ができないか。(歩道がなかったり、被り木で見えづらくイノシシ出没の危険もある)

A 各学校で危険箇所を点検し、現時点で対応できる点については、対応していますが、歩道の新設・道路の拡幅には、新規高額予算が必要で即応は困難な状況です。

山間部で樹木が生い茂り昼間でも暗い箇所については、保護者送迎で対応していただいています。

Q コロナ対策として、教室の換気の際、短時間で空気を入れ替える為の扇風機、または加湿器の拡充はできないか。

A 加湿器付きの空気清浄機を各学校の通常学級・特別支援学級・通級指導教室などに整備する予定です。

Q 通学路の主要な交差点や通学路に防犯カメラを設置できないか。

A 防犯カメラは児童生徒の安全を守るためには必要な物ですが、プライバシーなどの課題もあります。今後、教育委員会でも防犯カメラ設置については検討したいと思えます。なお、学校敷地内には令和2年度事業で防犯カメラを設置する予定です。

Q 学校で新型コロナウイルス感染症が出た場合の独自の対策があるのか。例えば感染者が出た学校だけが休校、また市内全域なのか。また休校等がある場合の学習対策があるのか。

A 感染者が発生した場合の独自の対策というのはなく、杵藤保健福祉事務所の指導や佐賀県の対策本部からの指示に従って対策を講じていきます。休校の措置等についても同様です。休校に伴ったオンライン授業の整備はできていませんので、学習プリントや学校のホームページを利用した学習対策を行うことに

しています。

Q 子どもが感染のおそれがある、また発熱はないが嗅覚障害、乾いた咳等あった場合、どのような判断をすべきか迷う。通学していいのか、個人病院でいいのか。マニュアル等はあるか。

A 発熱等の風邪症状がある場合は登校を控えてください。欠席とはならずに出席停止になります。同居の家族に発熱等の風邪症状がある場合も登校を控えるということになっていきます。相談については、最初はかかりつけの病院にお願いいたします。

つながらない時は受診・相談センター0954-699-1102に相談してください。

Q 学校給食費の無償化は検討できないか。県内他市町では、無償化、一部補助があるようだが、

A 給食費を無償化する

場合、毎年多額の費用が

必要となりますので、財源の課題が大きく、実施していない状況です。子育て支援においては、県の補助制度を活用して、児童生徒の「学び」を保障する対策をしていきたいと考えています。

Q 放課後児童クラブへの希望をしたが既に満員であった。拡充を含めて検討してほしい。

A 現在、児童が通っている放課後児童クラブが既に満員の場合、同地区(塩田地区・嬉野地区)内での他の放課後児童クラブをタクシーによる送迎等を含めご案内しており、全く受入ができないという事ではありませ

15 議員が質問

山口 政人 議員
(P14)

森田 明彦 議員
(P14)

諸井 義人 議員
(P15)

芦塚 典子 議員
(P16)

川内 聖二 議員
(P16)

山下 芳郎 議員
(P17)

山口 虎太郎 議員
(P18)

辻 浩一 議員
(P18)

山口 卓也 議員
(P19)

諸上 栄大 議員
(P20)

宮崎 一徳 議員
(P20)

山口 忠孝 議員
(P21)

増田 朝子 議員
(P22)

梶原 睦也 議員
(P22)

宮崎 良平 議員
(P23)

次ページは
一般質問

市
政
を
問
う

3 月議会

市議会の
22
日間

3 月定例会日程		
月 日	区 分	日 程
2月26日(金)	本会議	開 会
2月27日(土)	休 会	
2月28日(日)	休 会	
3月1日(月)	委員会	常任委員会
3月2日(火)	委員会	常任委員会
3月3日(水)	休 会	
3月4日(木)	休 会	
3月5日(金)	休 会	
3月6日(土)	休 会	
3月7日(日)	休 会	
3月8日(月)	休 会	
3月9日(火)	本会議	議案質疑
3月10日(水)	本会議	議案質疑
3月11日(木)	本会議	議案質疑
3月12日(金)	本会議	一般質問
3月13日(土)	休 会	
3月14日(日)	休 会	
3月15日(月)	本会議	一般質問
3月16日(火)	本会議	一般質問
3月17日(水)	本会議	議案質疑
3月18日(木)	休 会	
3月19日(金)	本会議	討論・採決・閉会

塩田庁舎の本庁機能はどうする

山口政人議員

答 庁舎の在り方については検討していきたい



山口 塩田町の区長会の要望書は真摯に重要に受け止めるべきでは。

市長 皆様のご意見を真摯に受け止めながら政策を遂行していきたい。

山口 今、市民との意見交換をされているが、市民の方は、言いにくい、言いたくないという方が多いと思うが、声なき声は大事にするべきでは。

市長 いろんな角度から意見をいただきました。先させず、市民の利便性を優先させるべきではないか。

山口 行政の都合を優先させず、市民の利便性を優先させるべきではないか。

市長 庁舎をどこに持つていくということではなく、未来への禍根を残さないということではないかと思う。

山口 今後2庁舎体制でいくべきではないか。

コロナワクチン接種開始までの概要を問う

森田 明彦 議員

答 3月下旬には接種券の送付を予定している



森田 接種体制の詳細は。

市長 副市長をトップにチームを立ち上げ、医師会等に協力をお願いしてきた。医療機関も多い

ので個別の医療機関、塩田・嬉野2カ所での集団接種。アナフィラキシーショックの対応では専門医もおられる嬉野医療センターとの連携で協議を進めている。

森田 市民への広報は。

市長 自治会を通じての回覧、市のホームページ、市報においては接種場所などの情報提供を行う。また、3月下旬には接種券の送付を予定している。

森田 副作用等に関して情報不足により、接種をためらうことの無いように工夫して欲しいが。

健康づくり課長 接種券配布時に問診票やワクチンの説明などを同封し、具体的な情報提供を考えている。

ペットに関するルールとマナーについて

森田 市内の公園を利用した際に、犬の糞が落ちていて子どもを安心して遊ばせられない、とお願いした。目視もした。注意喚起看板や飼い主宛ての文書送付など具体的な

な対策を検討できないか。

環境下水道課長 各施設を確認して、どの程度の看板が必要か検討する。飼い主が判明すれば直接、または文書でもお願いするなど対応したい。

県道嬉野下宿塩田線について

森田 県道の開通によって学生の通学路としての利用が考えられる。一定区間に人家がないため防犯上、防犯灯、街灯が必要と思うが設置予定は。

建設・農林整備課長

杵藤土木事務所では、交差点照明以外の防犯灯設置予定はないとのこと。

森田 過去には不審者情報もあり、沿線の住民も心

配されている。防犯上、市の制度で考えられないか。

総務・防災課長 所管では防犯協会の防犯灯設置業務があるが、道路使用受益者の地域が設置に関して検討していただく必要がある。

新型コロナ ワクチン

いま、どうなってるの？

看護roo!



▲どうなる塩田庁舎

市長 不測の事態に備えるためにも、あらゆることを想定しながら行財政改革を進めていきたい。
職員の不祥事について

山口 職員の採用に問題はなかったか。また、職員間の報告・連絡・相談はどうだったか。

市長 採用については、問題なかった。公募から試験の手続き等も適正であった。報告がおろそかになっていた。

山口 採用に関して、政治倫理条例に抵触するようなことはなかったか。
市長 一切なかった。不祥事については、信頼回復に努めていきたい。

中山間地の生き残りの施策は
山口 中山間地域が生き残っていく施策はないか。

市長 中山間地域の振興なくして市全体の浮揚はないと思っている。



諸井 今後の需給見通しはどうか。

市長 人口減少の背景及びコロナの影響による需要減少に伴い、在庫量が大幅に増加し、価格下落が懸念される。

諸井 農業再生協議会によるコメの生産調整はどうなっているか。

農業政策課長 全国での適正生産は693万トンと設定されており、30万トンの減産が必要。嬉野市の作付け配分は59.75%となっている。

諸井 日本酒の消費が落ち込んでいる。酒米の状況はどうか。

農業政策課長 約3割程度の減と聞いている。

諸井 圃場の基盤整備に対する嬉野市独自の助成等は考えられないか。

建設部長 暗渠排水事業については、農業用施設整備事業には無いが、

食

用米の作付け状況は

諸井義人議員

答 772ha、58%の作付け、2282トンの共乾荷受

国の補助で農業基盤整備事業というのがるので一つの選択肢と思う。

諸井 水田フル活用ビジョンによる農業政策の課題及び方針を伺う。

農業政策課長 農業者の高齢化の中での農家の減少や労働力不足が課題。転作作物として大豆の団地化や飼料用米の拡大を図っていく。

諸井 産地交付金における取組みはどうなっているか。

農業政策課長 大豆の団地化助成、麦及び飼料用作物の二毛作助成、キュウリやトマトの施設園芸作物及びエゴマや菊芋、大麦若葉などの重点振興作物の取組みを行っている。

諸井 中山間地域等直接支払制度の活用状況や啓発はどのようにしているか。

農業政策課長 現在37の集落協定がなされている。今後、人・農地プランを進めながら農業委員と一緒に取り組み啓発を行う。

諸井 多面的機能支払交付金の活用状況や推進

をどのようにしているか。



▲裏作としての麦の生産地

建設・農林整備課長 36組織が事業活動をされている。今後、行政区長会等で広くお知らせをし、相談啓発を図ってきたい。

をどのようになっているか。



国

有林の管理・整備は

芦塚典子 議員

答 森林管理署に確認する

芦塚 国有林、県有林の管理は。

市長 国・県が管理している。

芦塚 国有林内の林道の整備はどこが行うのか。

建設・農林整備課長 佐賀森林管理署である。

芦塚 小学校の行事で唐泉山登山はあるか。

教育長 塩田小学校3年生がコミュニケーション指導の下、登山行事がある。

芦塚 国有林内(唐泉山)の登山道は倒木や枯葉で荒れているが、その整備は市の管理になる。

コロナ禍の中で、市民に愛される山として福祉と健康の維持のため登山道

の整備は必要と思うが、

建設部長 整備は佐賀森林管理署に確認をする。

芦塚 唐泉山の椎(スダジイ)を大茶樹の木と同様、市のシンボルの木にできないか。

総務・防災課長 市の木として選定する機運が高まったら検討の余地もある。

芦塚 唐泉山の椎の木は遺伝資源希少個体群保護林として、九州には2カ所(対馬)のみ、また奈良時代の大黒町遺跡の掘立て柱には、スダジイとの記録があり、市のシンボルの木として残してほしいがどうか。

市長 椎林(スダジイ)を知る機会を設けることには協力したい。

ワクチン接種は

芦塚 65歳以上の接種はいつか。

の整備は必要と思うが、

分を6月中に供給するといふ報道である。

芦塚 模擬接種は。

健康づくり課長 2回

市民福祉部長 集団接種の時期を見て実施する。

芦塚 市の接種状況は、かかりつけ医による個別接種か集団接種か。

市民福祉部長 個別接種と集団接種と組み合わせで行う。

千堂遺跡の保存は

芦塚 千堂遺跡の保存はどのようになるか。

教育部長 道路になる。

芦塚 観光資源として、地域一帯を歴史公園として残すことができるか。

市長 観光資源として効果が期待できそうであれば検討したい。

その他の質問

新型コロナ禍の観光政策

はいつか。

はいつか。

はいつか。

はいつか。

有 害鳥獣の最終処分は

川内 聖二 議員

答 しっかり対応をしていきたい



川内 協議会での現状は。

市長 処分場の必要性は十分に認識をしているが、なかなか進んでいないのが現状である。

川内 徳島県の佐那河内村は、当市の十分の一の人口で独自で微生物での処分場を設けられているが、当市でも国の補助金を活用し処分場を設置できないか。

農業政策課長 令和3年度中に微生物での処分場を開設する予定の大分県佐伯市へ、コロナ禍が収束すれば視察を検討したい。

市長 待ったなしの課題と認識している。しっかり対応をしていきたい。

川内 新型コロナウイルス感染症対策は

川内 新型コロナウイルス

市長 今後、ワクチン接種が安心して迅速にできる環境づくりと、地域経済の浮揚に努めていきたい。

川内 事業所等には県

川内 佐賀県は、農作物被害の減少を図り有害鳥獣駆除を周年化したが、当市の有害鳥獣捕獲処分の対策の考えは。

市長 鹿島市・太良町と構成する協議会で、処分施設や費用負担を検討していきたい。

事業所等には県

市庁舎のあり方はどうするか

山下 芳郎 議員

答 委員会の意見を尊重する



山下 検討委員会のま
とめは、「一庁舎に集約
する。新庁舎は現嬉野庁
舎周辺を活用。現塩田庁
舎は出張所等を設置す
る。」とあるが、市長は
どう思うか。

市長 重く受け、委員
会の意見を尊重する。
山下 基本構想は市民
に公表するのか。
総合戦略推進部長 重
要な案件であり、公開する。
山下 財源の合併特例
債も残り期間が迫ってい
るが、どうするか。

行政運営体制は、現状の分庁による2庁舎体制から行政機能を1か所に集約する1庁舎体制へ移行することが望ましい。

1庁舎体制へ移行する場合の新庁舎整備は、現嬉野庁舎用地を含むその周辺の公有地を活用することとし、老朽化している現嬉野庁舎は解体することが望ましい。

現塩田庁舎には、塩田地区市民の利便性を考慮した行政サービス窓口（出張所等）を設置することが強く望まれる。

▲嬉野市庁舎のあり方検討委員会の報告要旨

生活困窮者対策は
山下 コロナ禍での生
活困窮者対策はどうする
か。
市長 身近な相談窓口
市遊休地の有効活用を
山下 市遊休地を公開
し、提案制度で有効活用
できないか。
財政課長 提案制度も
研究したい。
企業誘致用地は戻せないか
山下 東吉田地区の企
業誘致用地は進んでいるか。

市民福祉部長 アウト
リーチを取り入れ関係機
関と連携し、支援する。
市遊休地の有効活用を
山下 市遊休地を公開
し、提案制度で有効活用
できないか。
財政課長 提案制度も
研究したい。

を設けている。
山下 横断的な手を差
し伸べる支援ができない
か。
市民福祉部長 アウト
リーチを取り入れ関係機
関と連携し、支援する。

**指定管理は民間活用
できているか**
山下 民間事業者が有
するノウハウを活用し、
住民サービスの質の向上
は図られているか。
行政経営部長 効果的
に運用できている。

市長 適正地か調査中
であり、方針を決める。
山下 農振除外を戻し
て耕作したいとの声があ
り、方向転換の考えはど
うか。
広報・広聴課長 早めに
方針を出し、説明する。

行政経営部長 効果的
に運用できている。
山下 指定管理委託先
との意見交換や評価表ま
たアンケート、職員の外
部研修など事業に活かさ
れているか。
行政経営部長 おおむ
ね活かされている。
山下 収支報告書は
ホームページで公開する
のか。
行政経営部長 影響等
あり、公表は控えたい。
山下 チャオシル以外
で今後の指定管理の予定は
行政経営部長
リバティ、楠風館、駅周
辺関連施設を予定している。

**指定管理は民間活用
できているか**
山下 民間事業者が有
するノウハウを活用し、
住民サービスの質の向上
は図られているか。
行政経営部長 効果的
に運用できている。

市長 適正地か調査中
であり、方針を決める。
山下 農振除外を戻し
て耕作したいとの声があ
り、方向転換の考えはど
うか。
広報・広聴課長 早めに
方針を出し、説明する。

市長 適正地か調査中
であり、方針を決める。
山下 農振除外を戻し
て耕作したいとの声があ
り、方向転換の考えはど
うか。
広報・広聴課長 早めに
方針を出し、説明する。

市長 適正地か調査中
であり、方針を決める。
山下 農振除外を戻し
て耕作したいとの声があ
り、方向転換の考えはど
うか。
広報・広聴課長 早めに
方針を出し、説明する。



市長 間違いなく認め
川内 お茶の成分であ
るカテキンが新型コロナウイルスの感染能力を失
うという研究結果を奈良
県立医科大学が発表した
が、感染症対策に活用で
ないか。
市長 間違いなく認め



▲処分施設の早期の対応を

られたと思っているの
で、子供達や福祉施設、医療
機関へ提供し免疫を高め
て貰う取り組みを行った。
川内 全国の方々に
知っていただくよう生産
地の静岡県、鹿児島県と
連携してPR活動を行っ
ては。
産業振興部長 市長が
九州茶産業協議会の会長
で、協議会と一緒に活動
ができればと考える。
市長 今後、いろんな
部署と連携の下で、やっ
ていきたいと考える。

報

道の職員不適切会計 処理事案について

山口 虎太郎 議員

答 特産品・地場産品の振興を期待し公募した



り、管理できなかった私の責任と想っている。

農業振興施策について

山口 市農業全体について振興策をどう施策するのか。

市長 予算についても積極的に農業への投資を行い、高収益のハウス団地、ブランド化に取り組む。中山間地域についても、地域の人達が自発的に地域を守っていく意識を向上させていき応援の連鎖をつくる、これが農業ではないかと考える。

山口 ハウス団地だけでは弱いと考える。労働力の確保や各組織の連携の施策が見えてない。どう施策されるのか。

市長 トレーニングファーム事業を活用し、空き家を使った移住・定

産業振興部長 基本的に市長の責任というよ

辻 マイナンバーカードが金融機関の口座と紐づけていけば、給付金の給付等が早くスムーズにできたのではない



マイナンバーカードの目的は何か

辻 浩一 議員

答 公的な手続きをオンラインで行うため

は何パーセントを目指しているのか。

市民課長 令和4年度末までに92.3%を目指している。

辻 今、カードで受けられるサービスは何

市民課長 各種行政手続きのオンライン申請ができる。令和3年3月17日から「住民票の交付・転出届・4月から印鑑証明」と順次対応できる証明を増やしていく予定である。

また、保険証としての利用もできる。今後マイナポータルで「薬剤情報・医療費の閲覧」令和3年分の確定申告の医療費控除の手続きで、マイナポータルを通じ自動入力が可能になるとも聞いている。

辻 オンライン申請をして証明書の受け取りはどうなる。

市民課長 クレジットカード決済で、住民登録がなされている自宅に郵送する。

辻 コンビニでの交付はどうなる。

市民課長 コ

ンビニのキオスク端末で6時から23時の時間帯で現在、「住民票・

住民記載事項証明書・印鑑登録証明書・所得証明書・課税証明書・所得証明書

の申請書の記載手続きはどうする。

辻 役所での申請書の記載

書くス

トレスがあるの

市長 書くス

の簡素化を進めるべきではないか。

市民福祉部長 いろいろな申請手続きが便利になれば良いと思っ

辻 嬉野市独自でできるサービスの数を増やし、先進事例のトップランナーを目指してほしい。

市長 全国のトップランナーとして走れるように、普及活動に努めていく。



これからは、いつでも、どこでも、マイナンバーカードで！

住策により挑戦する人を農業へ誘致する。

茶業対策について

山口 具体的にどういう施策ができるか。

市長

お茶の中刈り支援や国の事業による支援を行った。将来展望を示しつつ、今後対策を打つ。

山口

お茶の需給バランスを考える中に、抹茶、粉末茶を食品として確保し、生産者の生葉単価を上げる流れはできないか。

市長

リーフ茶への回帰があり地域資源を組み

合わせ展開して行く。

医療センター跡地について

山口

跡地利用の可能性調査に、コロナ禍での自衛隊病院の役割が報道されたが、調査に入れないか。

市長

新たな病院誘致については検討できない。

その他の質問

土地開発公社について



▲医療センター跡地の有効活用を



企業誘致について

山口

令和2年度に企業誘致のための工業団地適地調査を進めているが、今後の整備をどのように検討しているのか。

広報・広聴課長

調査は現在進行中であるが、現在では企業等の動向がなかなか見えず詳細については先に進んでいない状況である。

市長

環境の大きな変化もあり、製造業の誘致が可能なか慎重に見極める必要があると考えている。

山口

企業誘致は広域交通網との接続性が重要な要素であると考えている。県が令和3年度に向けて新広域道路交通ビジョン、新広域道路交通計画

を作成中であるが、県計画とも連携し、市として大局的な広域交通ビジョンを持つべきではないか。

市長

国道、県道の拡幅や延伸など利便性の向上のために要望活動をしている。渋滞解消や事故防止の観点から産業育成に欠かせない道路の整備を進めていきたい。

学校給食について

山口

県内では給食費の軽減策をとっている自治体は数多くあるが、嬉野市の給食費軽減に対する考えは。

教育長

財政負担の度合いが非常に大きくなるので軽減については慎重にならざるを得ない。

山口

業務改善の一環として国が促進している給食費の公会計化に対する考えは。

教育長

手集金の頃はほぼ100%だった徴収率が振込方式になって下がった経緯があり、公会

工

業団地の整備に向けた状況は

山口卓也議員

答

製造業の誘致可能性を見極めている



▲松浦バイパス沿いに整備された工業団地

計化にすることで徴収率が下がるのではと感じている。

山口

1300万円程度の未収金があるが、どのように取り扱っているのか。

教育長

給食費は学校運営協議会による私会計で市が判断をさせない。学校運営協議会で決める

必要があり、昭和時代からたまってきている。現年度分を未収ゼロにすることを目標にしており、非常に苦勞をしている。

山口

給食センターの統合を検討する考えは。

教育長

老朽化が進んでおり、市全体の公共施設の対応の中で検討していく必要があると考えている。



骨 密度検診の必要性は

諸上栄大議員

答 今後、検討する必要がある

【諸上】 健康寿命の延伸を図るため各種の検診に取り組まれているが、健診と検診の違いは。

健康づくり課長 健診は病気になる前に体の健康状態を評価し病気を未然に防ぐこと。検診は特定の病気を早く探し治療につなげることである。

【諸上】 検診の内容は各市町統一したもののなか。

健康づくり課長 各市町によって取り組む内容やメニューも違う。

【諸上】 健康増進法の第19条2に基づき健康増進事業として、骨粗鬆症検診が明記されており、佐賀県内においても取り組まれている市町もあるが、骨粗鬆症とはどのような病気か。

健康づくり課長 骨は新陳代謝を行い、古い骨を削る骨吸収と新しい骨

をつくる骨形成のバランスが崩れ、骨をつくる量より削られる量が増え、骨量が減少し骨がもろくなる。また、女性ホルモンのエストロゲンに骨吸収を抑える作用があるが、閉経後からホルモンの分泌が少なくなり、特に女性は50歳代で急激に骨密度の低下がみられ骨折しやすくなる。

【諸上】 骨がスカスカになり、骨折しやすくなる病気を早期に見つける骨密度検診を実施し骨の状態を知ること、骨折予防や日常生活動作の低下を防ぐことができると思う。健康寿命の延伸を図るためにも取り組む必要があると思うがどうか。

健康づくり課長 骨密度検診は県の健康増進の一環として行われているが、対象者が40歳から70

歳までの女性で5歳刻みでの検診である。女性が50歳を過ぎると非常に骨がもろくなる状況に陥る事もある。嬉野市では実施していないが、今後検討する必要があると考える。

【諸上】 骨粗鬆症は女性だけでなく、男性も60歳を超えたら発症リスク

対象者・料金		料金	
健診・検診名	対象者	検診内容	料金
健康づくり健診	19～39歳	特定健診と同じ内容 十指周径検査	集団 1,000円 個別 —
ABC検診	健康づくり健診受診者でABC判定を希望する者	血液検査 （血糖検査、ヘモグロビンA1c検査）	1,000円
国保の特定健診	40～74歳 （嬉野市国保加入者）	身体測定、血液検査、尿検査、血圧、診察等	1,000円
がん検診	40歳以上	胸部レントゲン （喫煙検査・高血圧検査受診者のみ）	40～64歳 300円 65歳以上 400円
胃がん	40歳以上	胃透視検査（バリウム検査）	900円
大腸がん	40歳以上	便潜血反応検査	400円
前立腺がん	40歳以上	血液検査（PSA値）	500円
子宮頸がん	20歳以上 2年に1回	視診、細胞診	900円
乳がん	40歳以上 2年に1回	マンモグラフィ（乳房レントゲン）	40～49歳 1,100円 50歳以上 700円
肝炎ウイルス検診	40歳以上	血液検査（HBs抗原、HCV抗体）	無料

▲さらなる内容やメニューの充実を

が高くなるという状況でもあり、対象者を限定せずに実施すべきと考えるがいかがか。

市長 骨粗鬆症の影響を受けるのは男性、女性変わりはない。制度を検討することになれば、男女差を設けるべきではないと考える。

不 動ふれあい体育館等の補修は

宮崎 一徳 議員

答 順次修繕をやっていきたい



こころは、順次修繕を行っている。近年は、排煙窓、エアコンの修理を行った。

【宮崎】 網戸の破損、時計の設置、砂場の補修、階段のスロープ・手すりの設置は。

文化・スポーツ振興課長 予算の範囲内で修繕をしていく。

地域防災対策について

【宮崎】 塩田川から高低差や距離がある地域は、初期消火による火災鎮圧のためには有蓋防火水槽の設置が必要と考えるが、県道敷には設置できないのか。

総務・防災課長 県道敷の防火水槽は確認し、回答したい。

【宮崎】 県管理ダムの大雨時の貯水量事前放流調整協議の進展は。

建設部長 ダムの貯水量の低下は昨年6月から9月の間行われた。県は令和3年度も取り組む。更なる貯水量低下が可能かは、関係者と確認し、検討することだ。

【宮崎】 嬉野市として貯施設が老朽化していると



休止する轟公園プールの 今後の方向性は

山口忠孝議員

答 施設全体の状況を
考慮しながら検討したい

やさしいサービスの一つ

の特色ある施設と考えるが。

市長 子育て世代から

は子どもの遊び場の要望

は強い。公園に新しい遊

具を設置して喜ばれている。

プールも子どものため

にあった施設なので、

その辺を踏まえた上で今

後の利用計画を考えたい。

多額のふるさと応援寄附金

に喜んでほしいのか

山口 市税より寄附金

の額が多いが、寄附金に

頼るような財政でいいのか。

市長 毎年、十数億円

の真水で収入になってい

る。制度がある限りは、

市のPRにもなっており、

市の特産物の振興に

つながっている側面もある。

財政課長 年間十億円

程度の財源で、それで

できる事業の貴重な財源で

ある。それだけに頼るの

ではなく、財政規律を守

りながら財政運営をして

いる。

総合戦略推進部長 貴

重な財源であることは問

違いないが、恒久的な財

源ではないという認識

で、使い道について重視

している。

山口 返礼品のほとん

どが牛肉と聞くと、その

割合は。

企画政策課長 12月末

の実績で、約95%である。

山口 行政は大手企業

の金儲けに巻き込まれて

いるのではないかと

思っている。金儲け至上主義

の中でやっている気は毛

頭ない。

学校再編はあるのか

山口 学校再編の考え

はあるのか。

市長 学校再編は絶対

に行うべきではないとい

うのが、私の政治信条で

ある。子どもの幸せを第

一に考え、地域に学校を

残すことが大人の責務で

ある。

教育長 教育委員会と

しても、私自身も考えて

いない。大野原小中学校

では留学制度を地域で作

り、大村市や福岡市、岐

阜市から視察に見えた。

岐阜市の方は移住され、地

域こそって歓迎されている。

改めて学校は地域の

中心であると強く感じた。

環境整備について

宮崎 花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

はできていないのか。

新幹線・まちづくり課長

街区公園であるので近隣

の方が散歩して利用する

ことが設置目的である。

トイレと5台分の駐車場

を設けていて、これ以上

の確保は考えていない。

その他の質問

老人クラブについて

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

の駐車場のスペース確保

環境整備について

宮崎

花みずぎ公園等

防 災会議においての女性参画を

増田朝子議員

答 積極的にお願いしていく



アルであれば、市民に知らせする工夫をした。

【増田】 防災会議の委員は、何人か。そのうち女性は。

【総務・防災課長】 25人中、女性は5人で20%である。

【増田】 国の目標は30%だが、企画政策課男女共同参画室担当の女性も委員に入れたらどうか。

【行政経営部長】 有効な手段なので検討したい。

【増田】 会議の決定の場に女性の委員を増やしていただきたいが。

【市長】 民間の女性委員を積極的にお願いしていく。

【増田】 今回、アバンセ主催の「男女共同参画の視点を取り入れた防災リーダー養成講座」が開催されたが、どこに周知

自殺・うつ対策としてのMHFA（メンタルヘルス・ファーストエイド）への取り組みを

梶原 睦也 議員

答 前向きに検討したい



の命を守る対策が滞ってはならない。

【市長】 先行きに対し絶望・悲観され命を絶たれることは絶対にあつてはならない。自殺対策基本計画に基づき、しっかりと取り組む。

【梶原】 コロナ禍における相談状況は。

【健康づくり課長】 昨年6月から12月まで、心の不安が約200件、家族関係・人間関係で約100件、その他経済的相談が50件となつている。相談者に対しては名刺サイズの相談連絡先を提供している。

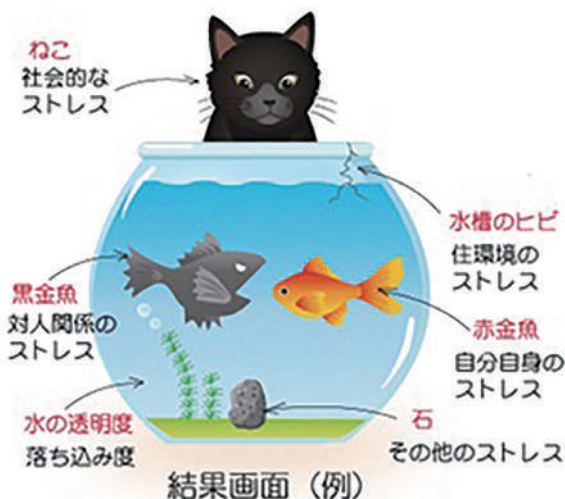
【梶原】 悩んでいる人の対策の一つとして「こころの体温計」を提案したが、活用状況は。

【健康づくり課長】 多い時は月700件を超える利用がある。

【梶原】 うつ病などの専門家でない身近な人が、自殺の兆候に気づき対応ができる支援プログラムMHFAがある。是非、本市でも取り組むべきではないか。

【市長】 多くの人がこの問題に対し関心を持つこと

こころの体温計



結果画面（例）

▲ストレス溜まってませんか

とが命を救うこととなる。前向きに検討したい。

【梶原】 困窮者支援として買い物券の配布を考へるべきでは。

【市長】 困窮者対策は国の給付金が検討されている。

精神障がい者の医療費助成は

【梶原】 重度精神障がい者の医療費助成は精神部分以外は助成の対象となっていない。助成制度を創設すべきでは。

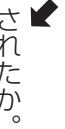
【市長】 県に合わせて条例改正し助成の対象とするよう検討する。

【梶原】 令和3年度以降に国でも助成を検討されている。本市においても検討したい。

妊産性温存療法の助成を

【梶原】 病気等により、将来生殖機能に影響を受ける方のために、精子や卵子を取り出し冷凍保存する、妊産性温存療法費に助成制度を創設すべきでは。

【市長】 令和3年度以降に国でも助成を検討されている。本市においても検討したい。



されたか。

企画政策課長 各ミニ

ニティの運営協議会に情報

報を渡した。
増田 女性消防団や女性

の団体にも声をかけた

らどうか。
総務・防災課長 今後は

積極的に広報をしてい

きたい。
増田 どのような相談

体制があるのか。

市民福祉部長 子育て

世代包括支援センター、

家庭相談員、婦人相談員、

母子父子自立支援員、こ

どもセンター(リュックケ

等)がある。
増田 これらの相談機

関(現場サイド)と情報

共有をする場が必要と思

われるが。

市民福祉部長 細やか

なところを含めたコミュ

ニケーションが大事な

ので、しっかりと連携を強

化していきたい。

その他の質問

管理体制について

男女共同参画の視点を取り入れた 災害時避難所運営の手引き



▲女性視点の防災計画を



宮崎 市長が掲げたマ

ニフェストの進捗を、ま

た未達成のものにおいて

どのように考えているの

か。
市長 雇用創出、そし

て、子育て支援の充実、

超高齢化への対応、農業

の成長産業化、新幹線開

業へ向けたまちづくり、

広域連携で切り開く観光

戦略の6つのテーマで掲

げた公約全てにおいて着

手ができている。ただし、

一部未達成項目も当然あ

り、時代の変化の中で優

先順位を変えたものもあ

る。残り1年の任期の中

で真摯に地道に取組みを

加速していきたいと考えて

いる。また、年々激甚

化する災害や新型コロナウイルス

ウィルスといった新たな

脅威への対応、各種証明

書類を自宅でも取得が可

市

長が掲げた公約の進捗は

宮崎良平議員

答 達成にめどがついたもの、中には

望外の成果が現れたものもある

後期の基本計画が2020

年見直しとなる。当然

総合計画に即したマス

タープランとなると、総

合計画後期基本計画の見

直し後となるのが予想

される。空白が生まれる

がどのように対応するの

か。
総合戦略推進部長

若干の年の食い違いは出

てくるが、空白を生まな

いような工夫もしてい

く必要があると考えてい

る。
その他の質問

スポーツ施設の維持管理

について

都市計画マスタープラン

について

宮崎 本市の将来像、

土地利用について、都市

計画の総合的、長期的な

指針となる極めて重要な

ものである。中間目標年

次として昨年改正される

べきだったと思うが。

新幹線・まちづくり課長

中間目標年次を2020

年ということと当初策定

をしていたが、必ずしも

そこで見直しをかけて改

正するというものではない。

10年間を一つの計画

として策定しており、中

間の時点かどうかという形

で見直すかということも

含めて今検討している。

宮崎 市の最上位に位

置づけられる総合計画の



▲公約の実現に向け 全力を尽くせ

人権擁護委員候補者の推薦に答申

人権擁護委員の候補者として議会の意見を求められ、全会一致で適任と認め答申しました。

森 照子氏 (64才)

塩田町大字馬場下

嬉野市教育委員会委員の選任に同意

嬉野市教育委員会委員の任期が令和3年3月31日で満了となるため、選任には議会の同意が必要で、全会一致で原案の通り同意しました。

永田 由美氏 (64才)

塩田町大字馬場下

とぎの人

うれしの茶を広めたい！茶農家の嫁としてがんばっています。

嬉野町上岩屋「峰製茶園」を、夫峰伸一さんと共に支える美紀さんの思いをお聞きました。



峰製茶園
美紀さん 伸一さん

問：茶農家さんに嫁がれて何年になられますか。

美紀さん：長崎県佐々町より嫁いで16年目になります。

問：お茶の経験はなかったとの事ですが、苦労も多かったのでは。

美紀さん：夫は3代目として約6.5ヘクタールの茶園を管理し、主に荒茶加工までおこない出荷する茶農家です。農業は、自然が相手で、そのむずかしさと、近年のお茶価格低迷で茶農家経営の大変さを実感しています。

問：そんな折ですが、昨年からChayome(ちゃよめ)のネーミングで新しいお茶のスタイルを発信されていますね。

美紀さん：同じ茶農家の嫁の友人と二人で立ち上げたグループです。若い年代の人たちにおいしいうれしの茶を飲んでもらいたくて、家業を手伝いながら活動しています。

問：ネーミングもユニークですね。

美紀さん：お茶を飲んで笑顔になってほしいという願いを込めて、蒸し製玉緑茶の「太陽」、釜炒り茶の「月」、ほうじ茶の「夕日」、水出し緑茶の「雫(しずく)」、和紅茶の「虹」と名付けた5製品を作り、ネーミングもパッケージデザインも若い女性目線を意識しました。若い人たちにも、笑顔になれるお茶をぜひ飲んで欲しいですね。

問：現状の課題と今後の目標をお聞かせ下さい。

美紀さん：コロナの影響で昨年はマルシェなどが中止になり、思うような展開が出来なかったのがつらく、悲しかった。終息したら、おいしいうれしの茶を通じ、嬉野全体が盛り上がるような展開をしていきたいです。

問：最後に、議会や行政に望むことをお聞かせ下さい。

美紀さん：来年秋には待望の新幹線が開通しますが「嬉野温泉駅」を降りたら、うれしの茶を飲みたい！と思わせるような仕掛けを工夫してぜひやって欲しいですね。

取材を終えて：女性の活躍を応援する嬉野市ですが、茶農家の嫁としての素晴らしい取り組みに期待し、エールを送りたいです。取材後に見送ってくれたご夫婦の笑顔がとても印象的でした。



コラム

暖かくなり多くの人が散歩している光景を見かける。歩く日頃見逃す風景に出くわすことがある。道路の脇の草花、街中のお地藏さんなど新しい発見である。▼一昨年からSAGATOKO(県健康アプリ)で歩数を管理し始めた。毎日の歩数がいづでも見られる。一日の目標歩数を決め、目標達成に向けて歩くのである。▼SAGATOKOには、県内順位、年代別順位、嬉野市内での順位が表示される。今、県で何位、年代別で何位、嬉野市で何位だろうか興味をそられる。ついつい歩数を伸ばすため歩き過ぎることもある。順位を上げたいのである。嬉野市内にも、月に100万歩歩く人もいる。どのような人なのか興味がある。年代別で調べたら、同年代の人である。▼健康寿命延伸が叫ばれている。人生100年時代に向け、今日も歩いている。(徳)

議会広報編集特別委員会

委員長	森田明彦
副委員長	諸井義人
委員	山口政人
委員	山口忠孝
委員	川内聖二
委員	宮崎一徳
委員	山口卓也